



47回総会せまる。

6月28日(土)

同封しましたアンケートに記入し5月末日までに返送をお願いします。

アミュー6F会議室 PM2時～

総会終了後「おばこ」にて二次会を行います

※4時半開場



46期も前期に引き続き活発な活動が行われました。近い将来を見据えた公共交通利用の行事は志賀高原で開催7名が新幹線と直通バスを利用しました。リフト代、飲食代、宿泊費も高騰する中、新幹線＋バスの交通費は乗用車利用の7000円程度に比べて＋1万円（早割り利用で）その分、旅気分も味わえますが、財布に厳しいですね。来期は1月の白馬八方合宿を予定しています。

各行事の参加者は若干減少気味、体の故障等の原因も増えてきています。そんな中で13年振り復活の「田沢湖スキー」は遠方にも関わらず、11名参加の最大行事となりました。

年間行事も固定化を打破し魅力的な行事（集客力のある）を企画することが求められます。今回同封されたアンケート用紙にお薦めのスキー場、希望するスキーや行事を記入してください。総会で討議して来期の行事予定に反映させたいと思います。

合宿ではSAJ、SIAの講師でスクールが行われ講習料の大幅な値上げにより一部でスキー学校の一般スクール受講もありました。また、講習内容のバラツキも見られました。今シーズンはクラブ指導員が講習日以外も含めて指導を行う機会が増えました。カムバックした会員や悪条件の中で安全に滑る為に有効であったと考えます。

※今期の会員増減は＋1名、林さん（旧姓野口さん）が志賀スキーから正会員に復帰。

46期はスキー協主催行事への参加（中央研修会、テクニカルフェスタ、東京競技会、ポールレッスン等）が増えました。技術向上とスキー仲間との交流、情報交換など得るものが多く、来年度も積極的な参加をお薦めします。また、落雪によるボディー損傷で車両事故対策基金の対象事故が発生、来年度から1名500円の徴収が復活します。6月28日（土）は多くの会員の参加で実りある総会としましょう。

主な行事



- ・スキー行事
 - ・ブラシスキー 2回 丸沼高原
 - ・合宿 熊の湯、八方、志賀高原
 - ・OPスキー 田沢湖、野沢温泉
 - ・その他のスキー 月山（5/21予定）、平標春山スキー、八甲田深雪
 - ・スキー協 東京競技会、春のテクニカルフェスタ、GSポールレッスン
- ・オフ行事
 - ・クラブ 柳瀬川タ涼み、ハゼ釣り、テニス合宿、里山ハイク、シーズンオフパーティ、柳瀬川花見、平標お花見ハイク
 - ・スキー協 小金井公園BBQ、山スキーの集い、ビーコン講習

あまりにも楽し過ぎた田沢湖スキー

2月28日(金)～3月2日(日)

参加者：並木、上林、藤井、増田せ、増田み、高橋、柴田、福井、北川、大西、林

上林会長曰く、13年振りの田沢湖スキー。
各自現地集合で、新幹線組は東京、大宮駅から秋田新幹線とバスで向かいました。

車組は前日夜に出発。安比高原スキー場を堪能した後に田沢湖に来ました。

初日は、到着して滑り始めたのが昼前だったので、リフト終了時間までひたすら滑りました。

夕方になって田沢湖の湖面に夕陽が赤く染まって綺麗でした。

私は3日間増田さんにワンポイントレッスンを受けながら滑りました。

宿の「かもしか」さんは、以前もお世話になっているお馴染みの宿とのこと。

ご主人が採取した山菜やきのこを女将さんが料理して下さりとても美味しかったです。

特にきのこ入りのお味噌汁は、普段家でおかわりしないのに、美味しくて毎回おかわりしてしまう位でした。

宿から徒歩5分程にある水沢温泉は、内風呂と深さ1m程ある露天風呂もありました。

個人的な感想としては、野沢温泉ほど熱くなく入りやすい湯加減で、久しぶりのスキーでバキバキになった身体をほぐす事が出来ました。

最終日、車組は一足早く出発し、新幹線組は田沢湖駅側のお土産屋さんで地酒やいづりがっこ等を買って帰路に着きました。

今シーズンは例年にない大量の雪でスキー場に向かう道路も高い雪の壁に覆われていましたが、私達が訪れた3日間で随分と雪が溶けたようでした。

私は田沢湖スキーを今シーズン最初で最後のスキーにするつもりでしたが、あまりにも楽し過ぎて、その後の志賀高原の合宿にも参加することに。

幹事の並木さん、色々お気遣い頂きありがとうございました。報告＝林



一日の終わり大満足の新幹線組



うっすらと見えた田沢湖をバックに

今回今までで一番条件の悪いゲレンデ（雪質と視界）に遭遇しました。硬い雪と重たい雪が混じり、雪面も見づらい！過去にも悪雪に脚を取られて複数の事故が発生しているゲレンデ、これはほっておく訳にはいかない！と初日は足慣らしからそのまま悪雪対応のスクールに、天気が回復した2日目、午前中は前日のおさらい。午後からは藤井指導員にお願いしてグループ滑走の先導とワンポイントレッスンを行いました。

増田は柴田、福井、大西と非圧雪コースを廻りました。最終日、圧倒的？な視界不良、再び悪雪対応、ズラシ重視のレッスン。思い切りカットバシテ滑る場面は僅かでしたが、全員ケガ無く終えられて一安心の田沢湖でした。

新幹線組が苦労したのが、1ヶ月前の早割チケット購入。午前10時受付も数分でチケットが無くなる状況。スマホの操作をスムーズに行わないとゲットできません。来年はサポート体制を整えますか。

来年も来るようだなあ～田沢湖スキー

思い起こせば2011年3月11日に発生した東日本大震災。この日田沢湖スキーに夜行バスで行く予定でした。地震発生時は会社にいました。やっと家に帰れて宿に連絡。

次の年にリベンジ。ちょうど同じ日センターハウスで休んでいたら、今から1分間の黙とうをお願いしますと言うアナウンスがあり、そうだ今日この時間に大地震があったんだ。という事を思い出しました。あれから13年。ついに田沢湖にきました。昨年宿泊の連絡を電話でした時のおかみさんの声は、全然変わっていないようでした。

今回は新幹線組と車組に分かれて参加。私たち新幹線組7名は田沢湖の駅から路線バスで宿へ。13年ぶりにお会いしたおかみさん。"全然変わっていない日本人形みたいで若い"と心の声。草太兄ちゃんは草太おじさんでした。車組4人は1日目は安比高原スキー場で滑走。その後夕方宿に到着。新幹線組は着替えて宿の車で早速グレンデへ向う。駐車場に着くとかなりの車が止まっている。でもリフトに乗って見渡すと人はまばら。グレンデの広さを実感する。3日目間を通して田沢湖は何とかグレンデから見る事ができた。半日ずつ3日間増田スクールの講習。ボーゲンからパラレル。横滑りで真下へ。体が横を向いている時間を最小限に抑えて腰は常に目一杯谷向けておく。この練習をかなりしました。これが出来ないから急斜面で暴走する事が少しずつ分かってきました。

2日目、3日目みんなと一緒に滑走する時、藤井さんにもコーチをしてもらいました。

宿から5分くらい歩いた所に水沢温泉があります。内湯も露天風呂もぬるめと熱めがあり、露天風呂は水深1mあります。そう言えば前回13年前に来た時、上林会長が最終日にグレンデで足をねん挫し、露天風呂に入りながら足だけ出して、雪で冷やすという事をしていたのを思い出しました。これは今考えると絶対にねん挫には良くないと思いました。

私も共犯者でした。今年は雪が多く宿の前の道にも両側数メートルに渡り壁ができています。宿の周り敷地内にも場所によってはどかした雪がうす高く積み上げてある。この雪を見て毎日雪かきじゃあいやになるとつくづく思いました。夕食のおかずも美味しく、キノコの入った味噌汁は日本酒のつまみになると思いました。その日本酒“秀よし”の事。

今回も1日目に1升瓶1本、2日目も1升瓶を1本、合計2本もみんなで飲んだ。みんなで飲んだのであり、特定の人が飲んだものではありません。13年前も特定の人が飲んだのではなく、みんなで飲んだのです。温泉もよかった。宿の食事も良かった。スキー場も良かった。宿のおかみさん、おやじさん（草太兄ちゃん）もいつものように気さくに接してくれて、良かったです。これは来年も来るようだなあ～

報告＝並木



好評 ピンカラ（石井）スクール

第3回合宿 志賀高原

3月21日（金）～23（日）

参加＝小池、藤井、柴田、増田せ、増田み、林、高橋

上手くなる為に受講する生徒。一方で教える教師も努力を重ねている。そんなことをうかがわせる北村SSSの石井先生の指導と滑り。

今回は6名でピンカラスクールを受講。SIAは各スクールの独自色が強く、北村SSSも独自の講習内容、SAJなどと比べると全く別の様ですが、基本は同じ、スキー協の教程とも共通します。

さて講習内容はまずブルーク斜滑降⇒前に立ち上がり（両足加重）⇒スキートップが下を向く⇒谷脚加重で山回り。パラレル（常に動ける位置）で斜滑降（外向傾は少なめ）⇒前に出て⇒谷に重心移動⇒谷脚加重で山回り。

※体の軸を外さずに重心移動を行うとスムーズ（簡単に）ターン始動が出来る。という訳でファミリーウスタートに焼額～奥志賀（昼食）～ダイヤモンドと回り時間延長のサービスで講習を終え、休む間もなく次の講習に向かいました。

ピンカラ先生、滑り、指導技術とも上達してますね！指導員の目利きが確かなエーデルヴァイスが言うんだから間違いありません。一時期は八方と参加人数を競っていた志賀、今回は公共交通利用指定行事。4名が新幹線～直通バスで一の瀬へ（イバウで臨時を増発、その大半は地獄谷（温泉のサルが目当て）で下車。帰りのバスを待つ間にロビーでビールを飲んでいたら山楽の社長がつまみを差し入れてくれました。報告＝増田せ



グラフエックスで昼食後、熱心な指導

やめられない？ 八甲田

2月13日（木）～16（日）参加2名（増田せ、増田み）

「八甲田深雪」は東京の山スキークラブの交流行事として20年。平均年齢も上がり最近ではガイドも滑りごたえのあるコースには連れてってくれない。メンバーも固定化、エーデルヴァイス3名も含めてやっと10名くらい。行けばそれなりに楽しめるけど、ガイドなしで自由にコースを組める春に変えようかな！で「今年限りで辞める」と言ったら「エ～エッ!!」「とんでもない!」「だめだ!」てな訳で抜けられないヤクザの世界に足をいれてしまいました。

日程は水曜の夜行バスで青森へ、市場で朝食とつまみの買出し後TAXIで宿の酸ヶ湯温泉へ、初日はスキー場で足慣らしとシール登高の練習、2日目から3日間は酸ヶ湯温泉のガイドを雇いツアーに、今回は2日目が悪天候でスキー場のサイドカントリーをツアー仲間と楽しみました。

残りの2日間は天気は回復も強風でロープウェイが運休して酸ヶ湯からのシール登高に（やった！望むところだ！）硫黄沢から仙人岱ヒュッテへ最高峰大岳を横目に小岳に登り常場へ下る1日コース。雪は多めながら重めの雪で思うに任せぬところもありましたがそれなりに楽しめました。

帰路は1日のツアーを終え夜6時にTAXIで新青森へ、新幹線で帰宅。※幹事が既に来年の宿を予約。2月12日（木）～15日（日）。ここで吉報が、スキークラブ「雪けむり」から参加の問い合わせがあり新たに4人が参加となりました。皆さん顔なじみ、交流したことはありましたが、一緒に滑るのは初めて、新たな展開で来年も行くか！ 報告＝増田せ



硫黄沢の登り

異常気象の大雪 平標春山スキー

4月27日（土）日帰り 参加2名（増田せ、増田み）

平標山の家は例年4月末に小屋開き、その前に小屋の主人が準備で入山。主人の山口家3代目に状態を確認。4/19～20の山の写真と状況を送ってもらう。29日に再び登り小屋開きの準備を行うとのこと。私たちは天気の良い27日に日帰り登山へ、登山口から雪、所々地肌がありスキーを背負っての登山。いつも最初の休みを取るダケカンパのところまでは順調。その上部はいたる所でヤブ漕ぎ、小屋との標高差100m地点から雪面（スキー滑降可）に「悪戦苦闘のスキー隊♪」やけくそで昼を大きく過ぎて小屋に到着。話のとおり雪は尾根筋のいたる所で割れ落ち滑走コースが取れない状況。ゆっくり昼食を食べて小屋から雪を探しながら標高差200mを滑りました。登山道は尾根からのブロック雪崩で倒木が散乱。40年通ってこんな事は初めてでした。6月の花の季節は大丈夫？不安を抱きながら下山しました。報告＝増田せ

春のテクニカルフェスタ

3月7日（金）～9日（日）志賀高原 東京スキー協主催

参加＝神山、増田み

春のテクニカルフェスタに神山さんと参加してきました。

今回は贅沢に金曜日の朝から前乗りで一日自由に滑べることに、前日に雪が降り久しぶりに雪道の運転となった。もう一人の参加者神山さんはハツカネズミ君なので、別々に滑って、休憩と昼食に待ち合わせることにしました。ゲレンデに行くとガスは濃かったものの新雪を思う存分楽しむことができました。大好きな高天原もふかふかの新雪でしたが、午後になると霧がどんどん濃くなりおまけに強風になったので、3時頃宿にもどりました。

2日目は開校式の後、各班に分かれて滑りました。私は今年もゲレンデをガンガン滑るコースに参加。神山さんは言うまでもありませんが、ポールレッスンです。

今回のガンガンコースはほんとにほんとにガンガン滑る（ほとんど講習なし）コースで、もうちょっと教えてくれてもいいのではと思ってしまいましたが、夜のミーティングでは昼撮影したビデオをもとに結構詳しくアドバイスを頂きました。（切り換えの時にもっと前にとのことでした）コーチはちょっと大谷翔平に似ている可愛いお兄ちゃんてなんだかとても新鮮でした。

ガンガンコースの仲間たちにまた来年ね、と言われたのでたぶんまた参加すると思います。皆さんもぜひ一緒に参加しましょう。丁寧に教えてくれるのでお得だと思いますよ。

神山さん姉の家に付き合ってくださいありがとうございました。報告＝増田み



試乗会無料の野沢温泉スキー

4月12日（土）～13日（日）

参加＝福井、柴田、増田み

クラブ行事に昇格した野沢温泉スキー、参加者3人とちょっと寂しかったけど試乗会も無料で楽しめた。（フリーライド、バックカントリースキー）

朝4時に清瀬を出発。1日目は快晴。やまびこゲレンデを何本か滑り、試乗会を覗いてそれぞれ板を見つけて林間を滑る。雪はたっぷりあるように見えたけど、ユートピアも牛首も閉鎖されていてとても残念。下りはゴンドラに乗らないと帰れない。それでも3人でよく滑った。さすがにこの時期になると外人より日本人の方が多くてなんだかほっとした。満足して宿に戻り温泉街へ、二つのお風呂を巡りぶらぶらして、そうだ明日はふくちゃんとシバヤンの誕生日だから、ケーキ屋を探したけど残念なことに野沢の温泉街にケーキ屋は無かった。温泉街でふくちゃんを探したけど見当たらない、酒屋に行ったらお客同士で利き酒していた上機嫌のふくちゃんに遭遇。

大沢荘の女将さんは相変わらず優しく、料理も美味しかったしそのうえ値段もお手頃。帰る時になって前回おじゃました時のことを思い出してくれた。

次の朝、雨模様このくらいの雨なら滑れるな…と思ったら、ゴンドラが強風で運休となり、朝ご飯食べたらず沢経由で帰ろうということに、湯沢に出て地元の「スーパー野口」でお買い物して早々に帰宅。ふくちゃん幹事と運転お疲れさまでした。報告＝増田み



やまびこ山頂にて

今年も提灯が点くまで頑張ったぞ、お花見

3月30日(土)参加7名(藤井、上林、並木、北岡、田中、増田せ、増田み)

今年のお花見は長老のお二人が欠席だったので、ちょっぴり寂しい宴でしたが、結局提灯が点くまで続きました。よくまあ飽きずに長時間呑めるもんじゃな〜。大したもんだ。

隣の若者たちはたいそうなテーブルまで用意したのにちょろっと呑んで帰ってしまった。回りを見回しても我々が一番長い、やっぱり年寄りはずいぶん〜なんて感動したりして、なにがすごいんだよッ！いい加減にしろよ！って言われそう。

でも来年も頑張っちゃおうかな。藤井さん毎年席取りありがとうございます。来年もよろしく。報告=増田み



ニューモデルの品定め！石井スポーツ「カスタムフェア」

6/13(金) 15:00~20:00 場所サンシャインシティ ワールドインポートビル展示ホールA

6/14(土) 9:30~20:00

6/15(日) 9:30~18:00

・ほぼ全てのメーカーの新、継続モデルが一同に！

・デモ、有名スキーヤーも会場に

・早期予約で割引価格で購入

・ブーツ購入は石井スタッフに足型→適合メーカー数社の中から

・ヘルメット、ゴーグル、グローブ、ソックス、サポーターも用途に応じアドバイスも受けられる



行事予定

	日程	内容	場所	担当者
5月	21(水)~24(土)	月山サマースキー	清水屋旅館	増田、藤井
	31(土)	指導員ミーティング	目黒緑が丘文化会館	
6月	4(水)	運営委員会	中清戸地域市民センター	藤井
	10(火)~11(水)	平標お花見ハイク	平標山の家一泊	増田
	15(日)	東京スキー協第58回総会	北区立十条台区民センター別館1階 十条台ふれあい館第1ホール	藤井
	18(水)	臨時運営委員会	中清戸地域市民センター	藤井
	28(土)	第47回総会	アミュー 6F	

行事記録

	日程	内容	場所	参加数
2月	13(木)~16(日)	八甲田深雪(山スキー交流)	酸ヶ湯温泉	2名
3月	2/28(金)~2(日)	田沢湖	かもしか	11名
	5(水)	運営委員会	中清戸地域市民センター	6名
	8(土)~9(日)	春のテクニカルフェスタ	志賀高原 ホテル山楽	2名
	21(金)~23(日)	第3回合宿	志賀高原 一の瀬 ホテル山楽	7名
	30(日)	柳瀬川花見	城前橋付近	7名
4月	2(水)	運営委員会	中清戸地域市民センター	6名
	5(土)~6(日)	GSポールレッスン	志賀高原 ホテル山楽	2名
	12(土)~13(日)	OP野沢温泉	民宿大沢荘	3名
	27(日)	平標春山スキー	平標山	2名
5月	7(水)	運営委員会	中清戸地域市民センター	6名
	18(日)、19(月)	機関紙作業	増田家	2名